

埼玉県原水協 FAX ニュース

発行 埼玉県原水協事務局 TEL.048-863-5384 FAX.863-5426

2013年11月22日

旧騎西高校の双葉町避難所に「ちひろカレンダー」 25本贈りました。あなただけのお部屋にもどうぞ!!

東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故から2年8ヶ月。埼玉県原水協は11月21日、日本原水協の協力を得て、全国で唯一残っている旧騎西高校（埼玉県加須市）の避難所に「いわさきちひろカレンダー」を届け、被災者の皆さんと懇談しました。

事前に地元の共産党議員から連絡を取っていただいて訪ねましたが、3人の被災者が迎えてくれました。近所の借り上げ住宅などに移った方も連日のように訪れ、助け合いながら暮らしている様子でした。

「ここに移った当時は、1,400人いた被災者も、現在は10世帯13人になっている。東電の賠償金で暮らしているが、今年の6月分までしか出ていない。弁当も取れるが、金のこともあり、昼はカップラーメンなどで済ますことが多い」と話してくれました。

ある方は、「この間に3度自宅を訪ねたが、一度目は茫然と眺めるだけ、二度目はきれいに掃除してきました。ところが三度目に訪ねたら、家中ネズミのふんだらけ。台所の木が烈しくかじられていました。そのときここにはもう戻れないのかな、と思いました」と話してくれました。

カレンダーは「かわいい絵で癒される」と大好評。「数年前まで取り寄せて使っていた」という方は、「懐かしい」と喜び、「私のアパートの隣も双葉町。その方にあげたいから、もう一本いいですか?」と2本もっていかれました。



一番右は佐藤俊一県事務局長、一番左が田中章文日本原水協事務局員（担当常任理事）

核兵器の残虐性告発、核兵器禁止条約の交渉開始求める世論と運動が合わされば、「核兵器のない世界」は実現できる（原水爆禁止世界大会 2013年世界大会）…この確信を広げ、「核兵器全面禁止のアピール」署名を飛躍させよう

埼玉県原水協学校にこぞってご参加ください

日時 11月30日（土）13:30 開会
会場 県民健康センター（県庁第二庁舎前）
講師 高草木 博 日本原水協代表理事

「核兵器全面禁止のアピール」署名の飛躍めざす学習・決起集会

月末の土曜日で何かと忙しい日ですが、ぜひご参加ください。